

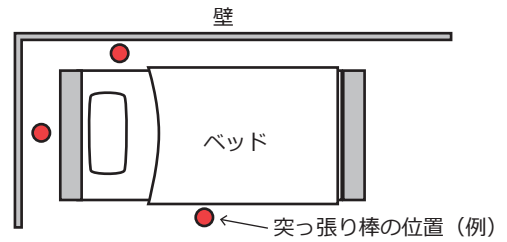
セット内容確認 (各名称)

突っ張り棒 (各パーツ ※別紙説明書)

部品名	①支柱-上	②支柱-下	③トレイ		
数量	1	1	5		
イラスト					
材質	樹脂コーティングスチールパイプ	樹脂コーティングスチールパイプ	ABS樹脂		
④インナートレイ	⑤ゴムリング	⑥圧着板	⑦蝶ネジ	⑧シール	
数量	5	5	2	1	1
イラスト					
ポリプロピレン樹脂	合成ゴム	樹脂:ABS樹脂 ゴム:EVA樹脂	樹脂:ABS樹脂 ネジ:スチール(メッキ)	紙(白)	

ベッド周辺の設置位置を決める

頭側・ベッド横側・横側(壁側)など状況に合わせて任意に決めて下さい。



「お勧めの設置位置を選ぶポイント」

- ・部屋の様子(部屋の形状や家具配置/床や天井が水平で安定している箇所)
- ・ご利用者の症状や好みに合わせて見やすいテレビ位置
- ・介護、診察、起き上がりに邪魔にならない箇所

これら、踏まえて設置位置を検討下さい。

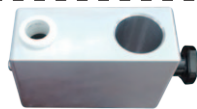
ピタッとアーム



テレビ



取付金具
(突っ張り棒にアームを取付)



突っ張り棒・取付金具を設置

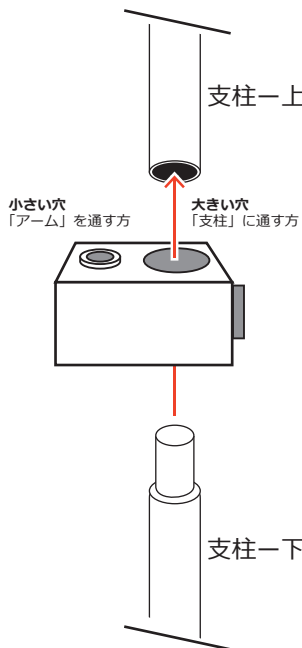
※突っ張り棒の設置手順は「突っ張り棒の説明書」を参照下さい。

本紙では補足説明として「突っ張り棒へアームを取り付ける工程」を中心に記載致します。

①支柱上と支柱下繋ぎ合わせる際に、「取付金具」を挟み入れる

突っ張り棒の「支柱上・下」を連結する際に、取付金具を間に挟み入れて下さい。

※突っ張り棒付属トレイも使用される場合は同様に挟み通して下さい。

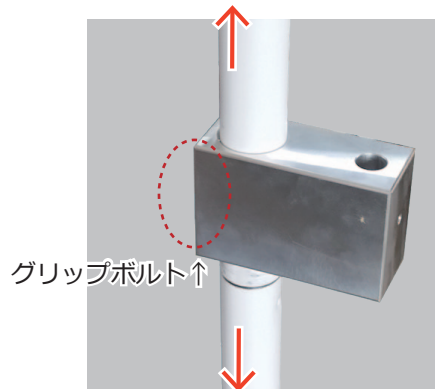


②「取付金具」を任意の高さで固定

突っ張り棒に通した、アームの取付金具を使い易い高さでスライドさせて高さ調整下さい。

高さが決まれば、突っ張り棒側のグリップボルトを締めると、その高さで固定します。

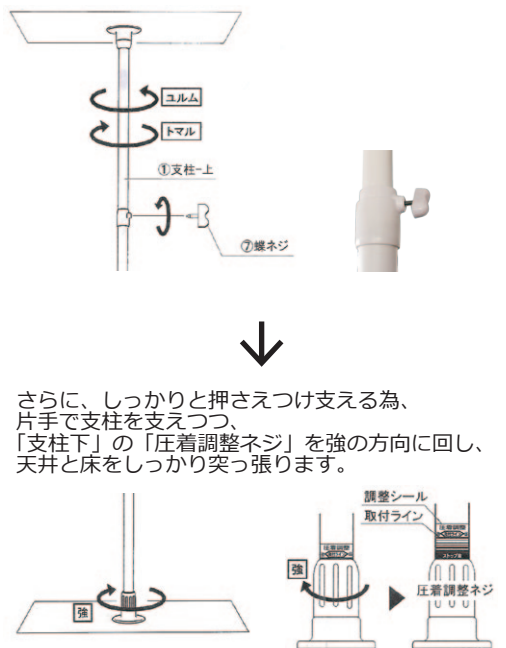
※後からでも変更できますので、現時点の高さは仮でも構いません。



③天地に押し付けるように伸ばし設置

支柱上を「コルム」方向へ回し、天井・床いっぱいまで伸ばして、「トマル」方向へ回してしっかり締める

支柱の傾きがないことを確認して、蝶ネジで「支柱上」を確実にネジ止め下さい。



さらに、しっかりと押さえつけ支える為、片手で支柱を支えつつ、「支柱下」の「圧着調整ネジ」を強の方向に回し、天井と床をしっかりと突っ張ります。

今一度これら↓確認下さい。不十分の場合、外れ倒れる可能性が有ります。

- ・突っ張り棒は傾きなく、天地「垂直」に設置下さい。
- ・軽く揺らし、天地の設置部が動かない事を確認(中間部の揺れは問題ありません)

問題無ければ、引き続き「アーム取付」→「テレビ取付」を行います

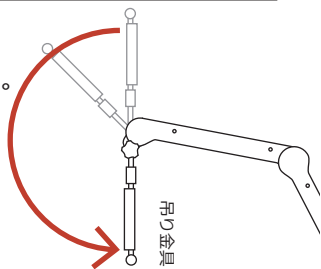
取付金具のアーム用の穴へアーム末端を差し込む

梱包状態から輪ゴム・緩衝材・ビニタイを外します。
支えながらゆっくりとアームを広げてください。



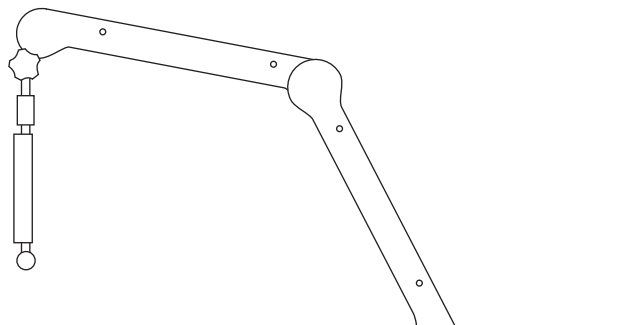
強力なバネを使用しています。ご注意ください。
「支えないと勢いよく開きます」

「吊り金具 (テレビ取付部分)」が
下向きになるように動かす。



1. 「抜け防止ネジ」を緩めてから、アーム末端をまっすぐ下に差し込みます
2. アームを奥まで差し込み「アーム抜け防止ネジ」をしっかり締めて下さい。

※アームを垂直に下すことで奥まで差し込めます。
※抜け防止ネジを緩めていないと奥まで刺し込めません。
※無理やり刺すと変形する場合があります、ご注意ください。



抜け防止ネジ



※ネジを締めると取付金具からアームが
引き抜けなくなります。安全の為確認下さい。

設置完了例

